

ん

や

は

も

あ

おてほん

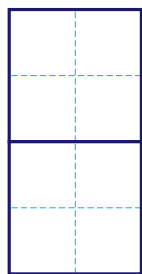
げ

ち

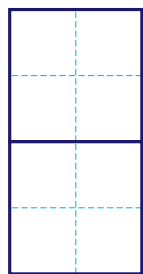
ね

き

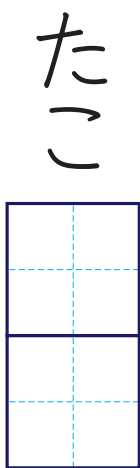
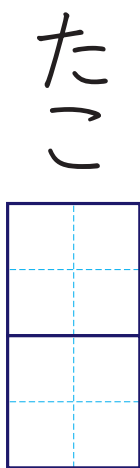
り



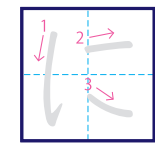
しき



しき



たこは  
たこねの  
おてほん



なまの  
おてほん



えにあうことばをつくらう。

おてほん

からじをえらんで、にかこう。



しんぶん



ぞう



たこ



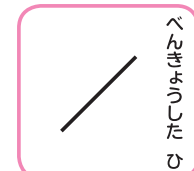
げ

のしんぶん

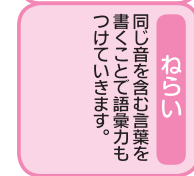
のしんぶん

せう

しんぶん



へんぎょうしたひ



おてほん

# 2

や

せじ

ゆ

いじ

よ

の いっ いっ いっ

へんごうしたひ

ねじい  
物長音を食言書を  
書く練習をします。

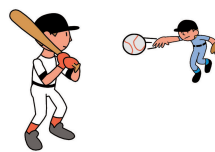
○ せん の ところを のばして、ただしい ことばに  
しましよう。



× り | よ | り

り  
よ  
う  
り

▲ せいん



× や | き | ゅ

や



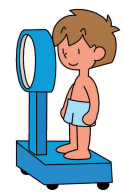
× び | よ | い | ん

い  
ん



× ち | ゆ | し | ゃ

し  
や



× た | い | じ | ゅ

た  
い

# 3

読解

表現

## おはなしのせうごをかんがえよう！

べんきようしたひ

せうご

百五十字程度の物語を読み、登場人物の行動を読み取ります。③では物語の内容を話し、登場人物の話したことを考えて表現の練習をします。

◆ おはなしを よんで、 もんだいに こたえましょう。

かばさんが、

おかしを やきました。

あまい においは

かぜに のって、

ぶたさんの ところにも

とどきました。



ぶたさんは、 はなの

あなを おおきく

ひろげて、

くんくん くんくん。

においさがしを

する うちに、 かばさんの

いえに つきました。



かばさんは おおよろこび。

ふたりは なかよく

おかしを たべました。

ぶたさんは、 かばさんに

と いいました。

(チャレンジ1年生編集室書き下ろし)



🔑 だれ？

1 おかしを やいたのは、  
だれでしょう。


さん



2

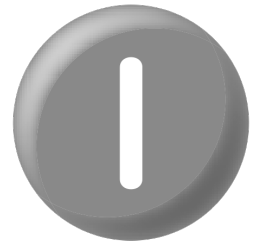
2 <sup>かば</sup>さんの いえに  
きたのは、だれでしょう。


さん



3 <sup>ちようせん</sup>

3 <sup>かば</sup> <sup>ぶた</sup> <sup>ふきだし</sup>  
「<sup>ふきだし</sup>」で、<sup>ぶた</sup>さんは、  
<sup>かば</sup>さんに なんと おれいを  
いったと おもいますか。  
きみが かんがえて、おうちの  
ひとに はなしましょう。



しんじゆ



むし



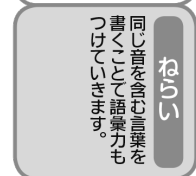
しんじゆ



の しんじゆを



へんぎやうしたひ



ねじい

同じ音を含む言葉を  
書くとて語彙力も  
つけていきます。



えにあうことばをつくらう。

おてほん

からじをえらんで、



にかこう。

おてほん

あ

り

も

き

は

ね

や

ち

ん

げ

ぞう

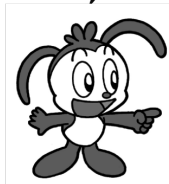
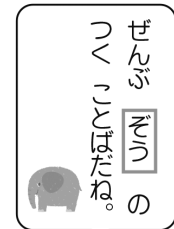
に

ぞう

り

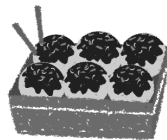
ぞう

き



たこ

や  
き



たこ

あ  
げ



は  
ね

し  
ま



も  
ち

し  
ま



# 2

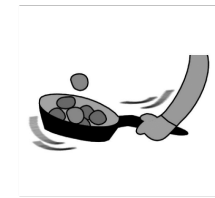
ちゅ  
いん

の ひん

へんきょうしたひ

せびん  
ゆびん  
しん

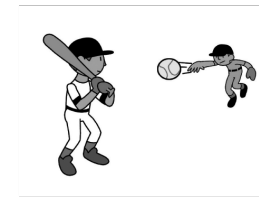
せんのところをのばして、ただしいことばに  
しましよう。



× り  
ゆり

り  
よ  
う  
り

なまひん



× や  
きゆ

や  
き  
ゆ  
う



× び  
いん

び  
よ  
う  
い  
ん



× ち  
しや

ち  
ゆ  
う  
し  
や



× た  
いじゆ

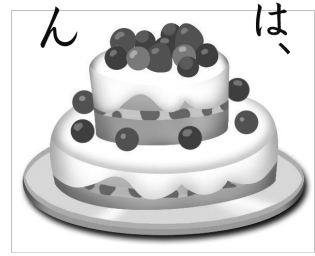
た  
い  
じ  
ゆ  
う

おはなしのさいごをかんがえよう！

おはなしを よんで、 もんだいに こたえましょう。

だれ？

1 おかしを やいたのは、  
だれでしょう。



か  
ば

さん

2

きたのは、だれでしょう。

ぶ  
た

さん



3

ちよう  
せん

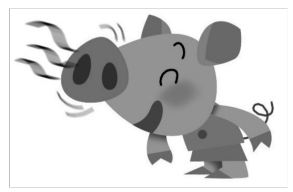
3 かば さんで、ぶた さんは、  
いったと おもいますか。  
きみが かんがえて、おうちの  
ひとに はなしましょう。



かばさんが、  
おかしを やきました。  
あまい においは  
かぜに のって、  
ぶたさんの ところにも  
とどきました。



ぶたさんは、はなの  
あなを おおきく  
ひろげて、  
くんくん くんくん。  
においさがしを  
する うちに、かばさんの  
いえに つきました。

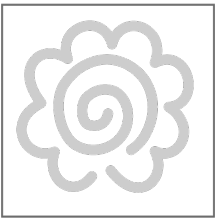


かばさんは おおよろこび。



ふたりは なかよく  
おかしを たべました。  
ぶたさんは、かばさんに

と いいました。



(チャレンジ1年生編集至書き下ろし)

へんぎょうしたひ  
わじう  
百五十程度の物語を讀み、登場人物の行動を讀み取ります。④では、物語の内容を基に登場人物の話したことを考えて表現する練習をします。